



かみふらの



2016

3

NO.682

こうほう

特集 このまちで ともに生きるために
わたしたちにできること

主な内容

第7回青少年国内交流事業
三重県津市との友好を深める旅
上富良野町教育賞受賞者発表

「かみふらわ〜」では、らべとんグッズ製作中♡♡
〜ヒューマンインターフェイス(株) 小物製作部門〜

広報担当撮影

特集 このまちで ともに生きるために

わたしたちにできること



古紙を細かくして廃油を吸わせる商品づくり（北の峯学園上富良野事業所）

～ 障がい者福祉関係者による座談会から ～

私たちの住むこのまちが、ここに住むすべての人にとって優しく、安心して、楽しく暮らせるまちであることは誰もが胸に抱いている共通の願いだと思います。しかし、皆さんの実感はどうでしょうか？

あなたに優しいまちですか？

安心して暮らせていますか？

ここでの暮らしは楽しいですか？

今月は広報企画として、広報かみふらの毎月10日号「本日は… 晴れ時々くもり一時雨」で月替わりで紹介している3つの障がい福祉サービ「入事業所のほか、子どもセンターにある児童相談支援センターと発達支援センター「ひよこ学級」、上富良野中学校の特別支援学級から、現場で障がいを持つ方の支援に携わる皆さんに参加いただき開催した座談会で話された内容を通して、誰もが安心して暮らせる地域づくりについて考えます。



福永 将平 さん

NPO法人なないろニカラ
放課後等デイサービス
「ノンノ」支援責任者
【支援対象：小～高校生】



物井 紀子 さん

上富良野町発達支援セン
ター 児童発達支援サー
ビス管理責任者
【支援対象：幼児】



松田 早苗 さん

上富良野町児童相談支援
センター 相談支援専門
員
【支援対象：0～18歳】



加藤 靖之 さん

保健福祉課生活支援員
福祉相談業務全般を担当
する本座談会のコーディネ
ーター



水野 雄二 さん

社会福祉法人富良野あさ
ひ郷 北の峯学園上富良
野事業所 通所支援係長
【支援対象：大人】



神林 聖 さん

上富良野中学校 特別支
援学級教諭
【支援対象：中学生】



2月19日(金)に保健福祉総合センターかみんで行
われた座談会



斎藤 麻美 さん

ヒューマンインターフェ
イス株式会社 サービス
管理責任者
【支援対象：大人】



古田 慎治 さん

NPO法人なないろニカラ
就労支援事業所「とむと
む」サービス管理責任者
【支援対象：大人】

加藤 今日では幼児から大人まで、各ライフステージの支援を行う障がい福祉事業所などから、担当者の皆さんにお集まりいただきました。まずは、皆さんが行っている支援の内容についてお聞かせください。

松田 平成27年4月から相談支援制度が始まり、児童の発達支援や放課後等デイサービスを利用するに当たっての相談、計画作成などを行っており、0歳から中学生まで80件ほどの支援計画を作成しています。

物井 日常生活の中で気になるお子さんは、相談支援を通して発達支援につながります。就学前の51人が利用しており、就学後は必要に応じてニカラさんの放課後等デイサービスを利用いただいています。町内の保育所、幼稚園の先生を対象とした支援の仕方を考える学習会の開催や訪問も、年15回ほど行っています。

福永 放課後等デイサービスでは火・日曜日以外に料理、工作、実験のほか外出活動などを行っており、定員10人に1日平均約8人が利用しています。料理では実際に火や包丁を使つての調理、工作では手作業が苦手な子にはサポートがつき「苦手だけれどやってみたら楽しかった」という達成感を味わってもらいます。社会経験が少ない子が多いので、外出活動ではスーパーに行つてグループで話し合いながら買い物をしたり、



ラベンダーポプリの容器作製 (ヒューマンインターフェイス)

日中一時支援(預かり支援)では自由遊びの中で、物の貸し借りなどの場面を通じて「コミュニケーション能力をつけてもらうよう心掛けています。日中一時支援の1日の平均利用人数は約6人となっています。

神林 特別支援学級には情緒、知的、言語、弱視の各学級があり、16人が在籍しています。昨年度から「希望学級」だった学級名をE組に変更しました。ほかの学級はアルファベットのなので、それに合わせた形です。形態としては昔の特殊学級に加え、発達障がいなどを持つ子を総合的に受け入れ、昔でいう親学級を交流学

級として、そこでの活動も取り入れながら個人の状態に合わせて指導していくという学級です。

水野 主に知的障がいを持つ成人の方に生活介護と就労支援のサービスを提供しており、定員はそれぞれ10人の計20人で、1日18人ほどが利用しています。生活介護は絵画など創作活動や畑作業など余暇活動につながるものなど、就労支援ではデイサービスセンターかみんへの給食サービスの調理補助のほか、コーヒー豆を焙煎して商品にしたり、イチゴの温室栽培などを行っています。

古田 知的、聴覚、精神障がいなどさまざまな方が通所しており、就労支援は定員24人に1日約17人、生活介護は定員10人に同じく3人ほどが利用しています。東中地区にあるレストラン「シットココ」では料理の盛り付けやお客さんに水を出したり、宮町の事業所では古紙を使った名刺入れなどの創作活動、レストランで使う食材の仕込みのほかパンも作っており、販売ではお客さんに勧めたりと接客もします。就職したい方には就職をめざして、日中過ごす場、自宅に引きこもっている外に出るための一歩としてなど、それぞれのニーズに合わせて利用いただいています

が、基本は「訓練を受けて社会に出て、地域の中で暮らす」というスタンスでやっています。

斎藤 精神障がいの方が多くですが、知的、身体、発達障がいの方など19歳から64歳まで、芦別市や旭川市などからも通所されています。雇用契約を結び、最低賃金をもらいながら一般就労するための知識、能力向上の訓練として、CDやDVDなどのインターネット通販をメインに商品の写真撮影やデータ入力のほか、地域で取れた米や野菜などもネット販売しており、そのページ作成やメール対応、マグネットクリップやらべとん関連グッズなどの小物製作も行っています。定員30人で、1日28人ほどが利用されています。



インターネット通信販売部門の作業 (ヒューマンインターフェイス)

生きづらさを感じる場面

加藤 皆さんが日ごろ支援をしている中で、障がいを持つ方が抱える生活のしづらさや生きづらさは、どんな場面で感じていますか。

松田 小さいうちは家族、中でもお母さんの困り感が大きいですが、年齢が上がるにつれ本人の困り感も大きくなります。環境を整えてあげたり周囲の理解が大事だと思いますね。

物井 遊ぶ場に来てもらっただけで遊べない、出て行ってしまっただけで「うちの子は、みんなと一緒に居られない…」という気付きの時が、お母さんには辛いだろうなと思っています。

福永 過去には家庭環境によりなかなかお風呂に入れない、洗濯をしても洗えないという状況から、学校で周囲から避けられたりする子もいました。本人は聞いていないふりをしていても、内心では傷ついていて、気持ちをうまく伝えられない子はどうしてもパニックやかんしゃくを起こして手が出てしまう。そう言った後落ち着くと「まだやってしまった」と後悔する負の連鎖で、本人も相当辛いのかなと見ていて感じました。

神林 情緒障がいの子は決めたルールからは外れにくい傾向があつて、1時間目に掃除をすると決めていて急な集会が入ったりすると「いつも掃除なのに、なぜ違う活動をしなきゃ

ならないんだ」となってしまう予も
います。あと、すぐ真面目なんで
す。屋外でごみ拾いの活動がある
として、雨が降ると濡れてまうので大
抵はナシということになります。が
真面目なので決められたことをしっ
かりやるうとして自分が困ってしま
う。そういう真面目さが普段の生活
の中に散りばめられていて、そこで
苦労している子は結構多いです。

水野 成人になるとお金の管理や何か
を買つ際の契約など、私たちが当
り前にやっていることが、実は彼ら
にとつては難しいことなんだなつて
いうことを相談の中で感じますね。

古田 家族と住んでいる間はいいです
が10年、20年先、家族がいなくなつ
た後、住む場所も含めて将来を見通
せないという現実があります。一般
就労できても障がい者枠では給料が
安く、障害年金と合わせてもまだま
だ生活は厳しいです。

齋藤 障がい枠で働ける場所はこの圏
域で3、4軒程度で、その中でも身
体障がいの方とか男性などの限定が
あります。精神障がいの方は心の問題な
ので目に見えない部分が多く、雇
つてもどう接していいの不安な面も
あるせいか雇用が少ない。町外では
交通手段の面で難しく、働きたくて
も働ける場所がないんです。

加藤 精神障がいの方が働くに当た
り、周囲が配慮しなければならぬ

のはどんな部分でしょうか。

齋藤 仕事量の見極めが難しいです。
頑張り過ぎる人もいますが、最初か
ら「もう無理」という場合もある。
でもそれが言えず、結局できなくて
怒られてしまうという人も結構いま
す。「コミュニケーションが難しい方
も多く、お互い伝えるタイミング、
聞くタイミングがわからないので
「教えたのにやってくれない」と
なって勤められなくなり、辞めてし
まうのを多く見えています。

生きづらさを改善するには

加藤 では、どういった社会資源があ
れば、こういった生活のしづらさが改
善されるのでしょうか。

水野 住む場所がないのは大きな問題

で、グループホームに入れないなど
福祉サービスの不足はさまざまに
には、福祉関係者だけでなく地域へ
るみで見守るような動きが必要かな
とは感じています。空き家情報など
があればありがたいですね。

古田 現在、富良野地域ではグループ
ホームの空きが少ない状態です。設
置するにも基準が厳しく、職員の配
置を含めて費用面からも新設は難し
い。アパートを経営している方から
「1棟まるごとどうですか」という
声があると助かります。

齋藤 住む場所を確保しても自分で食
事を作れないケースもあるので、調
理のできるボランティアさんにお手
伝いいただける食事面がクリアで
き、薬を飲んでいるかの確認もし
てもらえれば訪問看護ステーションを

利用せずに済む。今後は福祉サービ
スだけでは対応しきれない部分も出
てくると思うので、ボランティアさ
んなどが動いてくれればもっと地域
の方との交流が増えて、地域の中
で生きやすくなるのかなと思います。

松田 それぞれの得意分野で助け合
えるようなまちになっていけばいい
と思いますね。

かわりが苦手な方への支援

加藤 他人とのかかわり、集団のルー
ルを守るのが苦手という方たちの支
援はどのように行っていますか。

松田 安心できる場所を提供して、そ
こで関係性を築いていけるような計
画づくりを心掛けています。

物井 お母さんとは別に安心できる大



古紙を使った名刺入れ(上・中段)とジャガイモのペーストづくり(下段) (なないろニカラ)



給食サービスの調理補助として慎重に重さを量る（北の峯学園上富良野事業所）

人との良い関係性が築けたら、次は少ない人数の子どもの中で遊ぶというように少しずつ枠を広げていき、幼稚園や保育所の大きい集団につながるような支援をしています。

福永 まずはこの事業所が安心できる場所だということを知ってもらって、他者への興味を示したところで「これやってみようか」と大人が声をかけます。その関係性ができたところで、1人、2人と別の子どもを交えるようにしています。ちよつとずつですね。

神林 特別支援学級の中にも職員室を作って、生徒が登校して帰るまで誰かが必ず居るようにしています。生徒との会話を増やしなから安心できるようにして、そこから生徒同士の会話につながるのが狙いです。あと、彼らは勉強がわからなくなるときに、何も言わなくても周りの人が教えてくれていたと思うんですね。それが支援だという部分もあるとは思いますが、今私たち教師が話しているのが「わからないことを伝える力が必要だ」ということです。困っていることを困っていると伝えなければ、誰も助けてくれない。そこはコミュニケーションを取ろうとで大切に考えるようにしています。
水野 落ち着けることもそうですし、やる気、活力につながるような方向に行くようなお手伝いを心掛けてい

ます。1人のスタッフだけでなく同じ作業をする仲間も含め、ひとつのチームとして共通認識を持って話し合いながら目標を定めて、それに向かって行った結果として達成感が得られれば、それが自信や自分の居場所、次のステップにつながると思っています。

古田 自信がないという方が多いですが、まずできることから始めます。そうすると「ここまでできたんだ」となって、後は次のステップへ上がるのを繰り返していけば次第に自信がついてきて、言葉も出るようになる。仕事を通して楽しさ、やりがいを感じることで「仕事をしている自分がかっこいい」と自信を持つことができ、その人が新しく入って来た人に仕事を教えるようになる。そうすることでさらに自信がついて、新しい人も「自分にもできるかな」と頑張れるようになります。

齋藤 一般就労しても「自分にできるかどうか」と不安になる方もいるので、できることを明確にしてあげながら「自分ができると、できないことがわからないと、どちらも伝えられないんだよ」と話しています。それを自分の言葉で伝えられるようになれば、「自分はいかがが難しいので、手伝ってもらえますか」というコミュニケーションにつながると思いますから。

特集 このまちで ともに生きるために
わたしたちにできること

わたしたちにできること

加藤 地域での居場所づくりをしていくうえで福祉関係者にできることは地域の皆さんに協力してほしいことがあればお願いします。

福永 デイサービスで外出したときなど、障がいが見えてしまうと冷たい目が多いと感じるのが正直なところですが、障がいがあっても一般の子と同じことをしているし、同じように頑張っているところを認めることをわかってほしいです。

水野 お互いを知らないと思いきり寄ることは難しいので、まずは知ることから始めるのかなと思います。地域でもっと接するような機会があれば「障がい者だから」という先入観もなくなっていくのではないのでしょうか。

古田 地域の行事やお祭りなどに出席していますが、なかなか深くは知っていただけなのが現実なので、町内の福祉事業所と連携しつつ、地域の方に来ていただけるようなイベントを主催してはどうかと考えています。また、事業所の職員が学校に伺って福祉や障がいについて少しの時間でもお話をさせていただければ、子どもたちから知ってもらえる機会になるのではと思っています。あと、障が

いのある方がかわるとき、例えば対人関係が苦手なつまく話せない方に、思わず「しっかりとしゃべりなさいよ」と言ってしまうようになることもあるかと思いますが、「この人はこういうところが苦手なのかな」と温かい目で見てもらえればありがたいですね。

斎藤 学校などから見学に来ていただければ、もっと障がいを抱える人たちへの理解が広がっていくのかなと思いますし、逆に地域の方が不安に感じていることなどをお聞きかせいただければ、より良い関係性が築いていけると思います。

神林 高等養護学校や高等支援学校に進む生徒は、最終的にはやはり就労



まだ真冬の2月、真っ赤になったイチゴの収穫
(北の峯学園上富良野事業所)

をめざすケースが多いので、学校を卒業した後、地元に戻って来られるような道が、この上富良野ででき始めていることをうれしく思いますし、勇気づけられています。生徒の職場体験学習を通じて、この子たちに向いている仕事、それぞれが持っている能力と何か特質などを生かして、それを発揮できる仕事は必ずあるんだということを実感しているところです。

松田 得意なこと、苦手なことがあるのはみんな同じで、障がいの有無は関係ありません。ひとりひとりの「個性」を理解することで、みんなが楽しく過ごせたらいいなって思いますね。

物井 支援が幼児、小学校、中学校、大人と途切れることがないよう、私たち関係者がつながっていかなければいけないと強く感じています。

加藤 皆さんの話をお聞きして、障がいを抱えた方にとって暮らしやすいまちというのは、子どもや高齢者



レクリエーションで旭山動物園へ(なないろニカラ)

障がいを持っている、持っていないに関係なく、誰にとっても暮らしやすい地域なんだろうと感じたと同時に、お互いを知り、理解し合い、そして補い合うことの大切さをあらためて認識させられたと思います。本日はありがとうございました。

問合せ 保健福祉課福祉対策班

☎09987



第7回青少年国内交流事業 三重県津市との 友好を深める旅



第7回上富良野町青少年国内交流事業として、1月12日～15日の3泊4日の日程で、町内の子どもたち33人と引率4人が友好都市、三重県津市を訪問しました。互いの友好の絆を深めるとともに、上富良野町とは異なる文化や風土、あたたかく迎えてくれた津市の方たちに触れた子どもたちの様子をお伝えします。

1/12 友好都市 三重県津市へ

「飛行機に乗るのは初めて！」という子もいる中、一行は不安と期待を胸に上富良野町を出発！バス、飛行機、高速船と乗り継いだ長旅の疲れも見せず、無事に津市へ到着。津市教育委員会のみなさんに迎えられて1日目を終りました。



飛行機で三重県へ出発！

1/13 安東小学校との交流会

まずは津市役所を訪問し、前葉泰幸市長と懇談。市長からは津市の概要や、津市と上富良野町を結ぶ歴史、名産品などの説明を受けました。特に大きさが15cmとビッグサイズの津ぎょうざの話では「食べてみたい」と興味深々の様子でした。

次に訪れたのは、平成9年から上富良野西小学校と姉妹校提携し、町とも縁の深い安東（あんとう）小学校。体育館で児童のアーチに迎えられ、交流会では鍵盤ハーモニカと手拍子の演奏や、津市O×クイズなどで楽しく交流しました。



①前葉市長（上段中央）と一緒に「つ」のポーズ ②歓迎のアーチに感動！ ③スライドに合わせ町紹介 ④バスガイドさんが石垣を説明 ⑤次々と出てくるピザまんに夢中 ⑥試食の肉まんをパクリ

合わせて町の特色や名産物などを紹介。事前学習などで何度も練習した成果を発揮し、無事に伝えることができました。帰りには校舎の窓から手を振る児童の見送りを受け、安東小学校を後にしました。

午後は津城跡へ移動し、町にはない石垣や堀などを見て歩き、「肉まん・あんまん」でおなじみの（株）井村屋へ。説明の中であんまんの小豆は十勝産と聞き、意外なところでの北海道とのつながりにみんなビックリ。帰りにはふかしたての肉まをいただきました、バスの中でおい

しそくに頬張っていました。

真宗高田派本山専修寺を参拝した後、宿泊先に戻って行われたのは津市教育委員会職員による学習会。病気になるた母のために密漁して罰せられ、「あこぎ」の語源にもなった「平治物語」の紙芝居の上演のほか、名所や名物について質問を交えながら学びました。いちご大福と天むすは津市が発祥この話では、職員が見本で持っていたいちご大福をいきなりパクリ。突然の出来事にみんなであっけにとられるなど、笑顔があふれた学習会となりました。

文から感想

上富良野西小5年 三多田なご
着いてまず思ったことは、すごく暖かいことです。気温が9.2度もあって、ずっと暖かくていいなと思いました。

上富良野小4年 森井凜音
市長さんに「有名な食べ物は何？」と質問するとなぎと津ぎょうざと言いました。2つは元気が出る食べ物だそうです。

上富良野西小4年 佐藤知優
体育館に行くと、安東小のみんなが拍手でおかえてくれました。最後には、英語で歌をうたってくれました。

1/14

松浦武四郎 記念館にて

観光がメインのこの日は伊勢かまほこの若松屋を訪れ、体験工房で板付きかまほこと笹かまほこづくりに挑戦しました。

伊勢神宮では参拝の仕方と、参道では神様が通る中央を避けて歩くことを習った後、いよいよ境内へ。子どもたちは神妙な面持ちで参拝していました。昼食はつゆが真つ黒な伊勢うどんを味わい、江戸時代の門前町を再現したおかげ横丁を班ごとに散策した後、楽しみにして

いた二見シーパラダイスへ。子どもたちはうれしそうにエイヤペンギンの背中に触れたり、イルカとキャッチボールをしたりと、海の生き物との間近な触れ合いを満喫していました。

最後に訪れた松浦武四郎記念館では高瀬英雄名誉館長をはじめ中野恭館長、職員のみなさんに温かく迎えられ、北海道の名付け親、松浦武四郎について説明を受けました。入口の床には武四郎が作製した大きな北海道地図があり、みんなで上富良野を探しましたが、書かれた地名がアイヌ語だったため最後まで見つけれず残念そうでした。

文から 感想

東中小4年
橋野かおり

三重県の人に「どこからきたの?」と聞かれて「北海道から」と言うと「そんなに遠くからきてくれたの。楽しんでいてね」と優しく言ってくれてうれしくなりました。

上富良野小4年 佐藤彪太良
ほかたちは三重に行くのに飛行機や船を使ったけど、武四郎さんは歩いて探検したことがわかってすごいと思いました。

東中小4年 高松陽与
三重県と違うところが多いから、北海道に移住した人は大変だったろうなと思いました。



①



③



②



⑤



④

①武四郎の地図でかみふを探すも… ②形を整えるのが難しいかまほこづくり ③石段を登って内宮の皇大神宮へ ④おかげ横丁でお土産を買いまくるぞ〜! ⑤水族館でイルカとキャッチボール

1/15

上富良野に 帰町して

朝9時にホテルを出発した一行は津市教育委員会の方に見送られて津市を後にし、15時には無事上富良野へ帰町。

葉、食べ物の違いに驚き、訪問した先々で祖先の歩み、そして両市のつながりを感じることで、子どもたちには貴重な体験となりました。今後町では、さまざまな機会を通して津市との交流を進め、友好の絆を深めていきます。



安東小学校にある田中常次郎の碑の前で

問合せ 教育振興課社会教育班 ☎5511

上富良野町教育賞 受賞者発表

教育特別賞

【努力賞】小学校6年間と中学校3年間、皆勤した生徒

教育賞

【学芸賞】全道以上の作品展で入賞またはコンクールで活躍した個人・団体

【体育賞】管内レベル以上のスポーツ大会に出場し活躍した個人・団体

【努力賞】皆勤した児童生徒、新聞紙上などで活躍が取り上げられた個人・団体

教育奨励賞

教育賞各賞の基準に及ばないが、努力し、活躍した個人・団体

保育所・幼稚園

教育賞(体育賞)

上富良野西保育園

▽西村桜咲【読売新聞杯北海道空手道選手権大会幼児の部第三位】

高田幼稚園

教育賞(学芸賞)

▽嶋崎心々【住友生命第39回子ども絵画コンクール銀賞】▽村田杏奈【第34回全国児童画コンクール優秀賞】▽河内優里、後藤仙一【第34回全国児童画コンクール入選】▽荒瀬美羽、染谷琴音【第42回北海道教育

美術展入選

教育賞(努力賞)

▽小野純【皆勤賞】



小学生

上富良野小学校

教育賞(学芸賞)

▽坂内駿斗、多湖千真、高橋凜【北海道書道展硬筆の部奨励賞】▽横田雅也【ゆうちよアイデア貯金箱コンクール地域特別賞】▽濱口倫、柳瀬拓真【北海道青少年科学技術振興作品展努力賞】

教育賞(努力賞)

▽金子咲樂、山口滉介、新原陸斗【皆勤賞】

教育奨励賞(学芸賞)

▽山口佳琳

教育奨励賞(体育賞)

▽村上晴哉、高濱凜、河原康太郎、石川舜也



教育賞(体育賞)

上富良野西小学校

▽上坂明輝、金子宝永、小酒井楓恋、菅原郷平、水林光夢、福田彩音、伊藤海華、大澤秀弥、乙崎匠、小野寺彩水、神谷柚衣、國本空良、高橋聖、高柳奈那、福土あみ香、細木愛風、門馬温人、遊佐花恋

教育賞(学芸賞)

▽西塚紘汰【全国書道コンクール書塾の部最高賞】

中学生

教育賞(努力賞)

▽角田健樹【皆勤賞】

教育奨励賞(努力賞)

▽安川星翼、平吹優、中沢海斗、古茂田誠悟、木村珠莉

東中小学校

教育奨励賞(学芸賞)

▽古田美月、高松源、橋野かおり、浜本葵、関口結花、土屋旬平、青木菜摘

上富良野中学校

教育特別賞(努力賞)

▽江嶋直樹、佐藤恋【小学校6年間および中学校3年間皆勤賞】

教育賞(学芸賞)

▽齋藤萌菜【平成27年度禁煙ポスター入賞】▽松田妃奈乃、浦島明日香【第46回北海道アンサンブルコンクール銀賞】

教育賞(体育賞)

▽佐藤弘基、久保悠斗、吉田知哲、甘利拓透、久保海斗、齋藤凌、長根佳孝、林涼弥【第30回道新杯全道中学選抜卓球大会男子団体出場】▽大沼涼香【北海道卓球選手権大会カデットの部14歳以下女子シングルス出場】▽石川湧斗、松原成志、角田航太郎、石田竜誠、佐藤おおら、鈴木翔巡、吉留幸祐【第32回全日本少年軟式野球北海道大会出場】▽齋藤純【第18回北海道ジュニア陸上競技選



高校生

上富良野高校

▽及川千尋【皆勤賞】

教育奨励賞(努力賞)

▽大道颯斗、宮崎滯二、笠原梨央、本城亜悠、小野寺亮太、及川千尋、木元瑛介

教育賞(努力賞)

▽菊地彪仁、佐藤賢真、今井鈴々、大建ひな、西村和真、江見恭佳、小田島萌、高田萌、舘洞怜那、仲島柚月、蛇若沙紀、石田竜誠、大沼涼香、苅田春奈、齋藤萌菜、齋藤佑奈、干場京香、渡部志菜、渡辺里彩【皆勤賞】

教育賞(体育賞)

▽中村友希耶、松原航太、能島敬弥、滝上玲菜、平沢摩阿椰【ボランティア活動に積極的に参加】

手権大会出場

▽大建ひな、金子有沙、齋藤佑奈【第42回全日本中学校陸上競技選手権大会女子4×100m R準決勝進出など】▽青野亜斗夢【第46回北海道中学校陸上競技大会1千500m出場など】▽佐藤賢真、田代倫也、早坂柾人、平山誠之助【第46回北海道中学校陸上競技大会男子4×100m R第5位など】▽末永涼真【第21回北海道中学校新人陸上競技大会男子4×100m R第6位】▽小田島萌【第33回北海道中学校駅伝競走大会女子の部第7位など】



第52回 かみふらの 雪まつり



第52回かみふらの雪まつりが2月7日(日)、日の出公園で開かれました。「未来へ」と題された今年の大雪像のメインは、開業を目前に控えた北海道新幹線。両脇にはアンパンマンとドラえもんが笑顔を見せ、子どもたちが大好きな3つがそろった、にぎやかなステージとなりました。

スリル満点のスノーラフティング、スノーモービル、エアボードの各体験コーナーには長い列ができ、幼児と小学生に分かれて行われたお楽しみプレゼントが当たる宝探しには、たくさん子どもたちが参加したほか、大小2つの滑り台も大にぎわい！

一方ステージイベントでは、熱いものと冷たいものを一気に平らげる「早食い！ くらいくアスロン」がお母さんと幼児、小学生、中学生以上の3つの部で行われ、極寒の中、口の中がやけどするほど(ー)の熱い戦いで会場を笑いに包んでいました。

当日発表のシークレットイベント「玉ねぎ1kgはこれくらい？」ではたくさん玉ねぎが用意され、自分が1kgだと思つ量をはかりに載せ、誤差100g以内の人にはそのままプレゼント。

最後を締めくくる恒例のチョコまきでは、手が短い(ー)ため遠くに投げられないらべとんが、今年もひしゃくを持って登場。ステージ上から集まった人たちに向けたたくさんの景品がまかれ、大いに会場を盛り上げました。



今日も あしたも あさっても やっぱり このまちが 好きだから

ホップ農家 大角 友哉 さん

おおすみ・ともや 1974年、上富良野町生まれ。

専門学校を卒業後、旭川市にある建築関係の会社に就職。2011年、父の勝美さん(故人)が体調を崩したのを機に会社を辞め、東中地区にある実家に戻り就農。母の文子さん、妻の朝美さんとともに、祖父の伊佐雄さんから90年以上続くホップ農家の3代目として、最盛期には100軒を超えたとされ、現在は4軒だけとなった上富良野町のホップ栽培の歴史を守り続ける。

「長男ですし、昔から農業を継ぐという気持ちはずっとありましたが、建築の仕事も好きでしたし、実家を離れて一人でやってみたいという気持ちもあって…。『もう戻っては来ないだろう』と、親もあきらめていましたね」
朝早くに起きて土にまみれ、仕事はきつい。「農業はあまり好きではなかったし、高校生くらいのころは『嫌だな』って思っていました」と笑う友哉さん。「トラクターのそばにも来なかった」と文子さんが話すとおり、「手伝った記憶があまりない」そうですが、心の中にはずっと祖父母と両親の働く姿があったようです。

「結婚当初から農家を継ぐか悩んでいたのは知っていたので、いつかは行くのかなとは思ってました」(朝美さん)

当時、仕事が忙しく、深夜までの残業は当たり前という状況もあり、勝美さんの病気を「いいきつかけかな…」と実家に戻ることを決意しましたが、そのわずか2年後、勝美さんは帰らぬ人に…。

「まさか2年で亡くなるとは思ってなかったのですが、もうちょっと聞いておけばよかったなというところもありますね。父は『わからないことがあったら聞け』って言うんですけど、まず何を聞いたらいいのかもわからない(笑)。とりあえず言われたことをやって、それをメモ帳に書いて。でも逆に、3年目で放り出されて良かったのかもしれない。見るだけでは自分ができるのにはわからないし、5年も6年も一緒にやっていたら、もう嫌になっていたかも(笑)。それに、一人でやり始める結構楽しい。頑張れば頑張っただけ、自分に返って来ますから」

そう話す友哉さんが農業を継ぐ決断するうえで、大きな決め手となったのがビールの原料「ホップ」でした。

「そのころはもう3軒しか残っていませんでしたから…。他人と違ったものを作りたいという気持ちもありました。米とかだけだったら、戻って来なかったかもしれない」



ホップの収穫はトラクターの荷台に乗り、長い鎌を使っての手刈り

しかし、自身が育てる作物の中で一番大変なものもホップだといいます。

「収穫したものは、その日のうちに乾燥します。1回の乾燥が8時間ほどですから、すべての乾燥を終えて機械を止めるのは夜中になります。収穫期間は中生(なかで)で1週間、晩生(おくれ)で3〜4日。その間はゆっくり眠れません。でも一番大変なのが、つるを這(は)わせる『柵』のメンテナンス。柱を交換したり、上に張っている針金を修理したり。トラクターやはしごを使って一人でやっています」

そんな1人の作業で頼りにしているのが、勝美さんが遺(のこ)したメモ帳。

「ここに肥料を何袋やったとか、この柱は何年に交換したとか、毎日の作業などが細かく書かれているんです。この手帳があったから、一人になっても何とかやってこられました」

父が遺してくれた作業メモ、そして父が守り続けたホップ栽培の歴史。大切な「宝物」と、3代続くホップ農家としての「誇り」を胸に、農業者としての歩みは続きます。



問合せ

町民生活課自治推進班 ☎09985

2/6 入居者から感謝の声 除雪ボランティア



氷のように硬い雪を砕きながら除雪

社会福祉協議会のボランティアセンターによる除雪ボランティアに、上富良野駐屯地修親会やアラタ工業など13団体から54人が参加しました。

今年度、同協議会が国土交通省の雪処理の担い手の確保・育成のための克雪体制支援調査業務の対象に選ばれ、ヘルメットや命綱などを整備。この日が作業での初使用となりました。

参加者はかみんでの出発の後、独居老人や体の弱い高齢者の住む西町の公営住宅などへ移動し、屋根の雪庇（せつび）や窓付近に高く積もった雪を協力しながら手際よく除雪。入居者から感謝の言葉が届けられていました。

2/7 技あり、笑いあり… かみふらの雪合戦大会

かみふらの雪合戦大会が社会教育総合センター横広場で開かれました。

小学生低学年の部2チーム、同高学



よし、行くぞ〜！ あれれ、旗が…



撃沈…

いが繰り広げられていました。各部の優勝は次のとおり。

【小学校低学年の部】

西ファイターズB

エコー

【小学校高学年の部】

ジャガーズパンパ

キン

【一般の部】

上富良野中学校B

2/10 健康づくり宣言2周年 食生活を考えよう！

「健康づくり推進のまち」宣言2周年記念イベントが、保健福祉総合センターかみんで行われました。

最初は野菜ソムリエ、長谷部直美さんによる「干し野菜教室」。干すことで野菜本来のうま味が濃くなるため調味料の量が減るだけでなく、乾いた野菜が水分と味を吸うことでおいしく、



白菜の干し方を説明する長谷部さん



干し野菜の味はどうか？

しかもすべにふくら戻るので調理の手間も減るとの説明に、参加者は興味深々。「まずは残った野菜で挑戦して、徐々に種類を増やしなから使っていけば、知らず知らずいろいろな野菜を食べるようになっていきます」とのアドバイスが伝えられました。

続いて行われた食生活改善推進員「きららの会」による干し野菜を使ったピザトーストやおひたしなどの試食では「ちゃんと戻ってる」「おいしいね！」と驚きの声も聞かれました。

最後には記念講演も行われ、札幌医科大学医学部長の當瀬規嗣（とうせのりつぐ）教授が「健康寿命を延ばす食事とは？」と題して食生活の重要性を説明。「さまざまな病気の原因となる肥満から来る糖尿病を防ぐには、三食きちんと食へる」と話し、食習慣が形成される子どものうちから、大人が正しい食へ方を教えることの大切さを強調していました。



「健康の基本は食事」と話す當瀬教授

2/12 昭和の名曲を生演奏で
軽音楽の調べへ



村山先生のソロ演奏も光った音楽鑑賞

上富良野中学校の音楽教諭、村山望さんがサクソフス奏者として参加する「TAKE7」による音楽鑑賞会「軽音楽の調べへ」が、いしづえ大学と道民力レッスンの連携講座として社会教育総合センターで行われました。

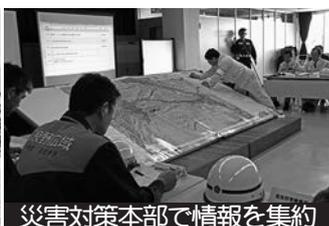
田中邦衛さん主演のドラマ主題歌「北の国からのテーマ」から始まり、「与作」や「津軽海峡冬景色」など昭和の名曲のほか、洋楽ポップスの定番「ダイアナ」も演奏。途中、「青い山脈」を受講者が合唱する場面もあり、演奏終了後、リーダーの攝待雅登さんが「歌っていただいた中では2番目に大きい声でした」とコメント。会場からは笑いが起きていました。

2/16 来るべき日に備えて
十勝岳噴火防災訓練

15・16日の2日間、積雪期の融雪型火山泥流の発生を想定した十勝岳噴火総合防災訓練が行われました。

15日は十勝岳の火山活動の活発化が予想されるとの想定のもと、北海道や自衛隊、旭川地方気象台など関係機関との情報伝達訓練を実施。

16日、消防署に設けられた災害対策本部には町をはじめ自衛隊や消防、警察、北海道開発局などの関係機関が集まり、それぞれの活動状況を共有する



災害対策本部で情報を集約



島津地区の炊き出し訓練



避難者の受け付け



消防団による未避難者確認

関係機関連絡調整会議、噴火時に想定される事象の対応策を検討する災害対応想定訓練などが行われました。

午後からは自主防災組織と町が連携し、いくつかの地区で避難訓練が行われたほか、日の出公園オートキャンプ場では火山性地震により作業現場で雪崩が発生したとの設定で消防、警察、自衛隊による救助救出訓練を実施。本番さながらに支障となる木枝をチェーンソーで切断するなどして要救助者の埋没個所の特定から救出、応急処置、雪上車への搬送までの手順と各組織間の連携体制を確認しました。



雪崩発生時の救助・救出訓練



2/18 ぶっ 初級英会話教室
ブライアンと楽しく学ぼう



ブライアン先生の質問にドキドキ☆

英語指導助手のブライアンさんが講師を務める「初級英会話教室」が、社会教育総合センターで始まりました。

全4回の初回となったこの日は、まずは英語で自己紹介。緊張した様子の受講者もいましたが、上手にできた人には、ブライアン先生が大きなジェスチャー付きで「OK、グレイト!」。

続いて行われた英語版のOXクイズでは「TRUE(真実)」「FALSE(偽り)」と書かれた紙が3枚ずつホワイトボードに張られ、参加者のうち1人が英語で出題すると、6つの班の代表者が一斉に正解の紙に向かって猛ダッシュ! 楽しい雰囲気の中で、本場の英語に触れていました。



(左から)大藏さん、宮本さん、榎本さんによる口真似

2/28

狂言つて面白い!
かみふらの狂言会



遊んでくれない寂しさから家を壊す熊

2/23

仲良くするのに大切な
ことは? 人権人形劇

法務大臣が委嘱する人権擁護委員による人権人形劇「3ひきのこぶた」が中央保育所で行われました。

劇では、誰も遊んでくれない寂しさから家を壊す乱暴者の熊が登場。上演後、委員が「熊さんは一人ぼっちで悲しそうだね。どうしてかな?」と尋ね、園児たちが「乱暴するから!」と答え、人権イメージキャラクターの人KENももくんとあゆみちゃんが登場。「相手への優しい気持ちと、思いやりの心が大事だね。みんなは持つてるかな?」との質問に、子どもたちからは「持つてる!」と元気いっぱい回答が返っていました。

自主企画芸術鑑賞事業「かみふらの狂言会」が、保健福祉総合センターかみんで行われました。

町内の能楽師、榎本元さんとかみふらの狂言教室の生徒による小舞と狂言「酔薑(すはしかみ)」に続き、榎本さんと同じ大藏流で、東京で活躍する大藏教義さんと宮本昇さんを交えて「口真似(くちまね)」を披露。客に失礼がないよう、主人から自分のまねをするよう言われた名し使いが、主人にたたかれたのをまねて客をたたくなど、楽しい場面が笑いを誘っていました。続いて3人による狂言指導も行われ、観客も大きな声で笑ったり、手を振り上げて怒ったりと、狂言ならではの表現に楽しく挑戦していました。



大正泥流について説明する岡田名誉教授

3/2 歴史に学び、日ごろの
備えを! 防災講演会

東中中学校、第6期(昭和28年)卒業生の同期会「東中(とんちゅう)・東中(中学校の愛称)「水会」の会合が十勝岳温泉カミホ口荘で開かれました。同会では閉校直前の平成26年1月から、旭川市に住む同期生が奇数月の第一水曜日に集って親交を続けており、閉校から2年を迎える今回は、町内外にも参加を呼び掛け20人が参加。久々の再会を笑顔で喜び合いながら「いたずらして、よく先生に怒られたなあ」「実はあなたが初恋の人だったのよ、ウフフ♥」など、学び舎での古き良き日々を懐かしんでいました。

3/2 旧友との友情は今も変
わらず... 東中「水会」



思い出話に笑顔がこぼれる(〇)。恵庭市から駆け付けた方も

町と十勝岳山麓、ジオパーク推進協議会による防災講演会が、保健福祉総合センターかみんで開かれました。北海道大学の岡田弘名誉教授が「十勝岳大正泥流90周年に振り替える... 噴火予知と滅災のこれから」と題して講演し、有珠山や十勝岳での噴火災害対策に奔走した自身の経験を振り返りながら行政、住民、科学者、マスメディアの4者による連携、日ごろからのリスク管理、早期警戒の重要性を強調。町が進めているジオパーク構想にも触れ「この地域には素晴らしい歴史と自然がある。認定をめざして頑張つて」とエールを送っていました。



軽自動車税の税率 ~ 平成28年度から ~

自動車関連税制の見直しに伴い、平成28年度から軽自動車税の税率が変更になります。税負担格差の見直しのほか、グリーン化を進める観点から、一定の基準を満たしたものは軽減される一方、一定の年数を経過したのものには重課されることとなります。

原付バイク、二輪車、小型特殊自動車など

問合せ 町民生活課税務班 ☎6989

購入・登録の時期に関係なく、下記のとおり変更となります。

区分		排気量などの車両条件	税率	
			現行	改正後
原動機付自転車	第1種	50cc以下(ミニカー除く)	1,000円	2,000円
	第2種乙	二輪で50cc超、90cc以下	1,200円	2,000円
	第2種甲	二輪で90cc超、125cc以下	1,600円	2,400円
軽自動車	ミニカー	三輪以上で20cc超、50cc以下のうち輪距が0.5m超	2,500円	3,700円
	二輪	125cc超、250cc以下	2,400円	3,600円
小型特殊自動車	雪上車	専ら雪上を走行し、かつ660cc以下	2,400円	3,000円
	農耕作業用	トラクターなどで最高速度が時速35km未満	1,600円	2,000円
二輪の小型自動車	その他	フォークリフトなどで最高速度が時速15km以下	4,700円	5,900円
		250cc超	4,000円	6,000円

三輪・四輪の軽自動車

初度検査年月、環境性能により税率が異なります。

※初度検査年月とは自動車検査証に記載された新車の新規登録年月のこと

区分		現行税率	新税率	重課税率	グリーン化特例(軽課税率)			
					25%軽減	50%軽減	75%軽減	
三輪で660cc以下		3,100円	3,900円	4,600円	3,000円	2,000円	1,000円	
四輪で660cc以下	乗用	営業用	5,500円	6,900円	8,200円	5,200円	3,500円	1,800円
		自家用	7,200円	10,800円	12,900円	8,100円	5,400円	2,700円
	貨物	営業用	3,000円	3,800円	4,500円	2,900円	1,900円	1,000円
		自家用	4,000円	5,000円	6,000円	3,800円	2,500円	1,300円

現行税率 初度検査年月が平成27年3月以前の車の税率は変わらず、現行税率を適用

新税率 初度検査年月が平成27年4月以降の車に適用

重課税率 平成28年4月1日以降の賦課期日(毎年4月1日)に、初度検査年月から13年を経過した車は重課税率を適用。平成28年度は初度検査年月が平成14年12月以前の車に重課税率が適用となります

グリーン化特例(軽課税率)

初度検査年月が平成27年4月1日~平成28年3月31日の三輪と四輪の軽自動車で、次の基準を満たす場合に適用

区分	25%軽減	50%軽減	75%軽減
乗用	平成32年度燃費基準達成車	平成32年度燃費基準+20%達成車	電気自動車など
貨物	平成27年度燃費基準+15%達成車	平成27年度燃費基準+35%達成車	電気自動車など



上富良野町 まち・ひと・しごと創生総合戦略

昨年から進めてきた「上富良野町まち・ひと・しごと創生総合戦略」が、各関係機関・団体が構成する上富良野町創生会議において承認され、2月12日に策定となりました。本年度から平成31年度までの5カ年を計画期間とし、本町の人口の現状分析と将来展望を定めた上富良野町地方人口ビジョンに基づき、人口減少の課題解決に向け、安定した雇用を確保・創出する

- ① 新しいひとの流れをつくる
- ② 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ③ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携するの4つを基本目標に数値目標を定めました。
- ④ 今後は人口減少抑制と地域の活性化に向け、事業の検証を行いながら個別の施策を実施していきます。

問合せ 総務課企画財政班

☎6980

給します 年金生活者等支援 臨時福祉給付金

次の2つの要件を満たす方に支給されます。対象者には4月上旬に案内を送付します。

なお、支給には申請が必要です。早めにお手続きください。

支給要件

- ①平成27年度臨時福祉給付金対象者(平成27年1月1日現在、上富良野町に住民登録があり、平成27年度の住民税が非課税の方)
- ②平成28年度中に65歳以上となる方(昭和27年4月1日以前に生まれた方)

※住民税課税者に扶養されている方、生活保護受給者は対象外です

支給額

対象者1人につき3万円

申請期間

4月5日(火)～7月5日(火)

申請に必要なもの

- ①申請書
- ②印鑑(シヤチハタは不可)
- ③保険証や免許証など本人確認できるもの(代理申請の場合、は代理人の印鑑と本人確認書類も必要)
- ④通帳

給付金の受け取り

指定口座への振り込み

申込み・問合せ

保健福祉課福祉対策班

☎69987

振り込み詐欺・個人情報詐欺にご注意!

町や厚生労働省の職員が今回の給付金に関して、電話によりATMの操作や手数料などの振り込み・郵送を求めたり、世帯構成や銀行の口座番号などの個人情報照会することは絶対にありません。



担当職員を装った不審な電話がかかってきた、郵便物が届いた場合は右記窓口が富良野警察署 ☎0110、警察相談電話 ☎9110(24)へ連絡ください。

選でした 第62回北海道広報コンクール

広報誌(紙) 町村の部・組写真市町村の部



入選となった広報かみふらの6月10日号

その前進し続ける姿を広くお伝えしようと企画したものです。ただ、特選に入れば全国コンクールへ推薦となるため「かみふらの農産物のPRに、少しは役立つかな…」と勝手な期待(?)を抱いていましたが、私たちの力不足という結果に終わってしまいました(無念です…)。

幸い軽トラ市メンバーの皆さんの笑顔と美しい春耕の風景で構成した組写真が初の入選となり一歩前進といったところですが、全国的に見ても素晴らしいかみふらの「素材」を生かし切れていない自分たちのふがいなさに「淹に打たれるか…」と話し合っているところです(涙)。

いつも快く取材に協力してくれる皆さん、そして読んでくれている皆さんにこの場を借りて感謝しますとともに、一人でも多くの方に手に取って楽しく読んでもらえるようこれからも精進してまいりますので、今後も「広報かみふらの」をよろしくお願ひ申し上げます！

問合せ 町民生活課自治推進班 ☎69987

自動車税の住所変更は忘れずに

次のように自動車の登録内容が変更になる場合は、運輸支局での手続きが必要です。自動車税は4月1日現在の登録内容に基づいて課税されます。平成28年度の自動車税納税通知書を確実にお届けするためにも、お済みでない方は3月中に手続き願います。

- ・住所が変わった(変更登録)
 - ・自動車を売買した(移転登録)
 - ・自動車を使わなくなった(抹消登録)
- 問合せ 札幌道税事務所自動車税部 ☎011-746-1197



地域福祉講演会

「個別の配慮を必要とする幼児への見立てと支援～おもちゃや教材ではなく、人を必要とするコミュニケーションの重要性について」をテーマに開催します。

日時 3月23日(水) 18時30分
場所 保健福祉総合センターかみん
講師 北海道教育大学札幌校 齊藤真善准教授
申込期限 3月15日(火)
※託児あり。利用される方は申込時にお知らせください
申込み・問合せ 子どもセンター ☎9999



プレミアムビール
「まるい」なみふらの」

ギフト用5本入り 予約開始!



原料はすべてかみふらの産!
大角さんのホップも使用!!

かみふらの産の大麦「りょうふつ」とホップ「ゴールデンスター」のみを使い、副原料を一切使用しないオールモルトビール「まるい」をかみふらの。

大麦とホップの両方を生産している全国で唯一のまち、ここかみふらのにしかできない、まさにプレミアムなビールです。

今回は6月からの販売に先駆けて、ギフト用5本入りセット(化粧箱入り)の予約受け付けを開始します。もちろん、12ペーシの「やっぱりこのまちが好きだから」に登場いただいた大角さんのホップも使用!

大切な方への贈り物に「かみ

ふの味」がギュッと詰まった「まるい」をぜひお試しください!!

商品の概要

ギフト用(330mlびん5本入り)で、後藤純男美術館の協力により後藤画伯の「十勝岳連峰」をラベルデザインに使用。

価格 3千300円程度

引渡時期 6月中旬～7月

消費期限 製造日から3ヵ月

(9月中旬～12月まで)

保存方法 要冷蔵

醸造元 札幌開拓使麦酒醸造所

注文方法

注文の受け付け、商品の取り扱い、下記の予約販売取扱店

予約販売取扱店一覧

で行います。
受付期間 3月23日(水)まで
※ギフト用以外も注文いただけますが、ケース単位(20本入り)1万2千400円程度での受け付けとなります。なお、店頭販売を行う店舗ではバラ売りも行う予定です



問合せ プレミアムビール「まるい」とかみふらの」四季彩実行委員会事務局(産業振興課) ☎6984

セイコーマート上富良野店(南町)、セブンイレブン上富良野東町店(東町)、リカーショップかまだ(宮町)、吉澤商店(同)、ローソン上富良野大町店(大町)、リカー&フーズはやし(錦町)、若佐商店(同)、ローソン上富良野店(中町)、スーパーアークスふじ上富良野店(本町)、セブンイレブン上富良野栄町店(栄町)、一色スーパー(同)、株式会社ヤマイチ(同)

かみんプール教室スケジュール 【4月1日～6月30日】

問合せ 保健福祉課健康推進班 ☎6987

	月	火	水	木	金	土	日	
9～10時	一般利用							一般利用
10時	パワー筋トレ(40分) ③・②	頑張るダイエット(40分) ②・② (陸上筋トレ30分)	アクアビクス(45分) ②・③	頑張るダイエット(40分) ②・② (陸上筋トレ30分)	チェンジボディ(40分) ①・①	頑張るダイエット(40分) ②・② (陸上筋トレ30分)		
11～14時	一般利用 (教室終了後～20分間 流水タイム)							一般利用
14時	燃焼ウォーク(40分) ②・②	スリムウォーク(40分) ②・②	チェンジボディ(40分) ①・①	ルンルンアクア(40分) ①・①	脚力のすすめ(40分) ②・②	一般利用		
15～19時	一般利用 (教室終了後～20分間 流水タイム) ※土・日曜日は15時～15時20分							一般利用
19時	脚力のすすめ(40分) ②・②	燃焼ウォーク(40分) ②・②	スリムウォーク(40分) ②・②	チェンジボディ(40分) ①・①	よくばりアクア(50分) ②・③	パワー筋トレ(40分) ③・②		
～20時30分	一般利用 (教室終了後～20分間 流水タイム)							

* 表の○で囲んだ数字は左が『きつさ』、右が『難しさ』を表しています。数字が大きくなるに従ってきつく、難しくなります
* 「頑張るダイエット」は9時30分から30分間、陸上での筋力トレーニングの後、プールで有酸素運動を40分間行います
* 「流水タイム」の間はフローマシンが利用できます。時間内は1コース使用しますのでご了承ください(日曜日は15時のみ)
* 初めてプールに入られる方は個別に対応いたしますので、プールスタッフに声をお掛けください

地域イベント情報



春はまだまだ
湯喜まつり

春はどこまで来てるかな? 思いっきり遊んで、あったか~いお風呂に入って、過ぎゆく「冬」を満喫しちゃおう!

日時 3月27日(日) 10時~15時
場所 吹上温泉保養センター白銀荘

- ★小学生の入浴料がなんと無料!
- ★スノーモービルやスノーラフティング体験、チューブ滑りなど楽しいアクティビティがいっぱい!
- ★甘酒の無料提供、お楽しみ抽選会のほか、誰でも参加できる餅まきなど、うれしいイベントも盛りだくさん!!

問合せ 吹上温泉保養センター白銀荘
☎4126(よいふる)

福祉

特定疾患、小児慢性特定疾患患者交通費助成制度

町では特定疾患、小児慢性特定疾患の治療のため、町外の医療機関に通院している方に交通費の一部を助成しています。

該当する方は申請してください。なお、通院証明書書料についても助成の対象となります。

対象 町内に1年以上住所を有し、富良野保健所から特定疾患医療受給者証の交付を受けている方(一部対象外の疾患あり)

助成額 鉄道運賃相当額の2分の1。通院証明書書料については全額

必要書類 特定疾患受給者証

印鑑

申込み・問合せ

保健福祉課福祉対策班

☎6987

教育

社会教育施設の定期利用希望調査

社会教育総合センターアリーナや学校体育館、テニスコートなどの屋外体育施設を利用してスポーツを楽しんだり、「コミュニティセンター」、公民館でサークル活動をしませんか?

平成28年度前期(5~10月)にこれら社会教育施設の定期利用を希望する方は、社会教育総合

センターと学校体育館の利用は社会教育総合センターへ、公民館は公民館へ、それぞれ利用希望表を提出してください。

定期利用以外での申込みも受け付けていますので、利用予定のある団体はあらかじめ使用申請書を提出してください。

申込み・問合せ

社会教育総合センター

☎5511

公民館

☎3158



郷土館支援ボランティア募集

日曜・祝日の郷土館の業務を支援していただけるボランティアを募集します。

内容 開・閉館業務、来館者への館内説明など

期間 5月~10月

時間 9時~12時30分
12時30分~16時

申込み・問合せ (交代制)

公民館

☎3158

今月の年金のお話

簡単で便利です!
ねんきんネット



パソコンやスマートフォンから「ねんきんネット」を利用すれば、自宅にいながらいつでも自分の年金記録が確認でき、将来受け取ることが出来る年金見込額の試算もできます。

ご利用は「ねんきんネット」を検索し、

①アクセスキー(年金定期便に記載された17けたの番号。有効期限は到着後3カ月)

②基礎年金番号(年金手帳に記載された10けたの番号)

③メールアドレス、氏名、生年月日、性別

など必要事項を入力の上、パスワードを設定すると、ユーザIDが発行されます。

アクセスキーがない、有効期限が過ぎた方はインターネットでの手続き後、5日ほどユーザIDが郵送で届きます。

また、年金機構に提出する一部の届出書の作成・印刷、年金定期便や振込通知書の確認・ダウンロードなども可能です。

ねんきんネットURL
http://www.nenkin.go.jp/n_net/

年金定期便・ねんきんネット等専用ダイヤル

☎0570-0558-555

050から始まる電話からは

☎03-6700-1144

☎保険料が変わります

平成28年4月分からの国民年金保険料は、月額1万6千260円(平成27年度1万5千580円)に変わります。

申込み・問合せ

旭川年金事務所
☎0166-27-1611

町民生活課総合窓口班
☎6985

旭川年金事務所では毎月1回「年金相談所」を開設し、厚生年金・国民年金の請求手続きなどの相談をお受けしています。1週間前までの事前予約が必要です。

日時 4月14日(木)

10時~16時30分

場所 富良野市役所

申込み・問合せ

旭川年金事務所お客様相談室

☎0166-72-5004

かみふっこキャラリー

— 高田幼稚園 —

「道具をたくさん描いたから時間がかかった」
園内のひな人形をよく観察し、嫁入り道具を全部描いたのが陸斗くんのこだわり♪ 冠と笄(しゃく)も用意されたものは使わずに、自分でつくりました!

まつだりくと
松田 陸斗 くん
(平成21年生まれ)



作品名 『ひなまつり』



「着物の紙をちぎって貼るのが大変!」
着物の部分はピンクの折り紙をていねいに貼り、髪は切るのに苦戦したものの上手に出来上がりました♡
完成後は顔にはめて、おひなさまごっこを楽しんだそうです。

おおたけ みひろ
大竹 美尋 ちゃん
(平成21年生まれ)



「これって雪像?」と左
直球のご指摘も受け
十勝岳を模した「雪像」

- ・ 用紙による応募は持参か郵送(封筒に「〇〇マーク応募」と明記)
- ・ 電子メールによる応募は件名を「〇〇マーク応募」として送信

シニアについての出前講座を実施しています。気軽に申込みください。

十勝岳山麓ジオパークを 誕生させよう!



問合せ 総務課企画財政班 ☎6980

「〇」を楽しんだり、たくさんの子
びつ子が遊びに来てくれ、待っている
保護者の方にはパネルを見ていただけ
たので「作ってよかった」と実感し
ております。さあ、次は何に頑張つ
ちやおつかあ〜!? お楽しみに〜♪

応募方法 上富良野町役場総務課にお
る応募用紙により「応募」ください。
様式は行政ホームページからもタウ
ンページでできます

応募期限 4月10日(日) ※必着
提出先 〒071-0292
上川郡美瑛町本町4丁目6-1
美瑛町役場総務課
sounu@town.biei.hokkaido.jp

❖雪まつりでジオをPRしました!

こんにちは、かみふらの雪まつりで
頑張ったジオ長谷川です。何を
頑張ったかって? 実は、もともつ
と皆さんにジオについて知ってもらい
たい私、ジオ長谷川が、十勝岳を模し
た雪像に滑り台をつけた「目指せ!
十勝岳ジオパークすべり台」を作つ
ちやっただんです!(ハチハチハチハチ)
周りにはジオパークの紹介や十勝岳
の成り立ちなどのパネルを設置して、
ジオをモーションPR!! 滑り台を滑つ
たり、お山をよじ登ってクライミング

※写真は十勝岳山頂方向から見た62・2火口

❖〇〇マークを募集します!!

十勝岳山麓ジオパーク推進協議会で
は、日本ジオパークの認定をめざして
まちづくりや教育、環境保全のための
活動を行っており、今後のジオパーク
活動PRのため、左記の構想テーマを
表現した〇〇マークを募集します。
採用された方には、美瑛町と上富良
野町の特産品の詰め合わせ(2万円相
当)をお贈りします。たくさんのご応
募をお待ちしています。
構想テーマ 十勝岳、波状丘陵・美し
い丘、農業・土壌、防災

かみふらのミニ百科

知っているようで知らない、かみふの「うんちく」をお伝えします!



上富良野町の冬
を盛り上げる四季
彩イベントを2つ
ご紹介いたします。

北の大文字(大晦日・元旦)

大正15年の十勝岳噴火による泥
流災害を思い、復興を成し遂げた
先人をたたえるとともに、十勝岳
の安全と町民の幸福を祈る年越し
イベント。元旦の午前0時、点火
人が日の出公園の斜面に設置され
た300本のたいまつへ次々と御神火
をとすと、暗闇に「大」の字が
浮かび上がり、その光景はまさに
幻想的。次回で第30回目を迎える
新年の恒例行事となっています。

かみふらの雪まつり(1月10日)

毎年、日の出公園で行われ、大
小の雪像・滑り台のほか、お楽し
みイベントやスノーラフティング
などスリル満点のアクティビティ
もあり、大勢の親子連れでにぎわ
います。なお、昭和40年に行われ
た第1
回目の
会場の
なった
のは陸
上自衛
隊上富
良野駐
屯地で
した。



駐屯地が会場の第1回雪まつり

問合せ 産業振興課商工観光班 ☎6983

今月のテーマは…

知られざる逸品②

富良野市 ぶらのワインハウスの「チーズフォンデュ」
チーズや地場の野菜をふんだんに使い特製のパンを容器にした「チーズフォンデュ」は、濃厚なチーズが口の中で柔らかく広がり、身も心もあたたまる至極のレシピ。ぶらのワインとのマリアージュ(食べ合わせ)もご堪能ください。個人発送も承ります。
問合せ ぶらのワインハウス ☎4155

中富良野町 地酒の美味しい季節になりました

中富良野産米「ゆきひかり」を使い、円熟した味と芳醇な香りの純米酒「法螺吹」。その味わいは「法螺」ではなく、多くの人を魅了しています。
ぜひ新酒をご賞味ください。
純米酒「法螺吹」720ml 1,150円
※なかふらのワインも好評販売中です。詳細は下記まで
問合せ なかふらの酒造振興会 ☎2213

南富良野町 「南富良野エゾカツカレー」を食べてみませんか

町内で衛生駆除された「安全・安心」なエゾシカ肉を使用した「エゾカツ(エゾ風カツレツ)」を乗せたカレーで、町内産の新鮮な野菜と道産米を使用しています。町特産のくまさ茶がついて価格は980円(税込)。町内の飲食店3店舗で提供しています。
問合せ 南富良野エゾシカ料理推進協議会 ☎2733

占冠村 村の木を使ったベンチ・ソファ

空洞の「シナの木」を使ったベンチとソファができました。大きな丸太を縦に割り、内側の曲線を座面に生かしたベンチは、道の駅や地域カフェ「ミナ・トナム」に設置。
丸太の側面に丸く穴を開けたソファ「木読(こどく)」は静かな森の中にいるような感覚で読書に最適! こちらはコミプラ図書室にあります。
問合せ 占冠村産業建設課 業振興室 ☎2174



今回は…

晴れ時々くもい 一時雨

ヒューマンインターフェイス 株式会社 ☎4545

ました。お好み焼きやもんじゃ焼きなど、自分たちの好きな食材をアツアツの鉄板で焼いてお腹いっぱい食べたほか、テーブルのあちろちろで仕事の枠を超えた話に花が咲き乱れ(笑)、時間を忘れてしまうほどの楽しいひとときで、仲間との絆をいっそう深めることができました♥



絆が深まった楽しい忘年会♪

※掲載文はメンバーのM・Sさんによるものです
みくるみやマグネットなどの定番商品も置かせていただいています。凌雲閣さんにご入浴の際にはぜひ、のぞいてみてくださいね♪

ヒューマンインターフェイスだより

～今年1年も頑張りまあよ!～

今回は、親睦を深めるために年に数回行われる楽しいイベントをご紹介します。
昨年末、1年の締めくくりとなる大忘年会が開催されました。午前中はみんな仕事と大掃除をしながらも、内心はわくわくソワソワ。最後の仕事を終え、はやる気持ちを抑えつつ会場へ移動し「今年も1年、お疲れさまでした。カンパニー!!」との代表の言葉で会食が盛大にスタートしました。お好み焼きやもんじゃ焼きなど、自分たちの好きな食材をアツアツの鉄板で焼いてお腹いっぱい食べたほか、テーブルのあちろちろで仕事の枠を超えた話に花が咲き乱れ(笑)、時間を忘れてしまうほどの楽しいひとときで、仲間との絆をいっそう深めることができました♥
2016年は、他の人の気持ちを考えられるようにと「思いやり」を会社全体の大きな目標としました。また、「笑顔」「健康」「出勤」など個々の目標を書き初め風にしたためて今年1年、ますます飛躍できるよう全員で心を一つにしたところです。
ここでうれしいお知らせです! 制作部門の手作り雑貨「かみふらわ」の商品が十勝岳温泉凌雲閣さんの売店に置いていただけることになり、ついに念願の観光施設デビューを果たしました!! 凌雲閣さんとのスペシャルコラボグッズ「温泉入浴中のらべとんの置き物」のほか、編みぐるみやマグネットなどの定番商品も置かせていただいています。凌雲閣さんにご入浴の際にはぜひ、のぞいてみてくださいね♪

☆ 町内3つの障がい福祉サービス事業所の出来事を、月替わりでお伝えしています ☆



「ファイヤーマンから炎のメッセージ」
除雪などによる事故を防ごう



北海道内における平成26年11月～27年3月の雪下ろしや除雪作業中など雪による死傷者数は79人、27年11月～28年2月2日の速報値では156人(死者7人、重軽傷者149人)となっています。特に、これからの時期は気温も上がり、屋根の雪や氷が落ちやすくなります。事故を未然に防ぐため、次のことに注意ください。
■雪下ろし作業をするときは…
・雪は気温が急に上がったとき、特にマイナス3度～プラス3度くらいのときに落ちやすくなります
・事故に備え、作業は必ず2人以上で
・はしごはしっかり固定する
・面倒でも命綱とヘルメットを使う
・ゴム長靴など滑りにくい靴を履く
■除雪機を使用するときは…
・巻き込まれないような服装を
・トラブル時は必ずエンジン停止

◎平成26年11月～27年3月の死亡事故の例(道内)

年齢	性別	事故の概況
73	男性	1人で除雪作業中、除雪機の下敷きになり、右上肢がオーガ(雪をかき込む部分)に巻き込まれて心肺停止に陥り、医療機関へ搬送後に死亡
81	女性	1人で物置屋根の雪下ろし中、深さ約40cmの柔らかい雪に高さ約2mの屋根から頭部より転落(推測)し、生き埋めとなって死亡(窒息死)
71	男性	建物と建物の間、幅約60cmの通路内を1人で除雪中、屋根から落ちてきた厚さ約20cmの氷、厚さ約30cmの雪と建物の壁面に上半身が挟まれ死亡
84	女性	約90cmの雪山に右足がはまって身動きがとれなくなり、心肺停止(低体温)となっているのを同居している家族が発見し救急要請

問合せ 上富良野消防署救急救助係 ☎2119

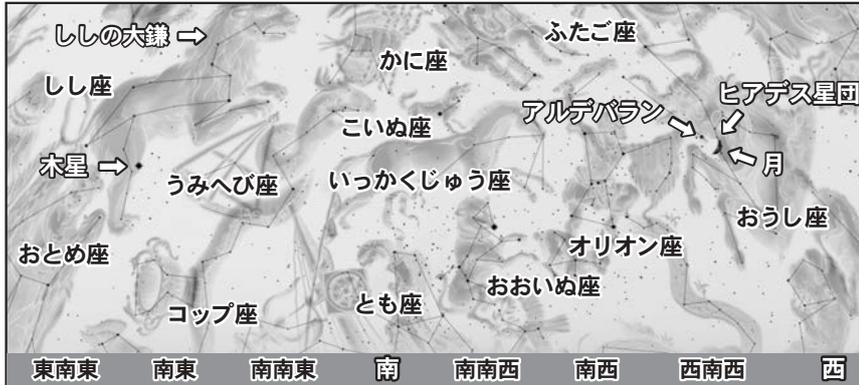


夜空を見上げれば...

問合せ
教育振興課社会教育班 ☎5511

☆3月の上富良野の星空は...

StellaNavigator Ver.9 ©1992-2013 AstroArts Inc.

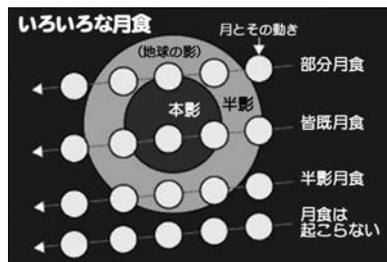
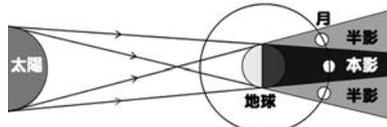


上は3月14日(月)午後8時の上富良野町の星空です。西南西の空には新月から5日過ぎた月が、おうし座にあるV字形のまばらな星の集まり「ヒアデス星団」の中に輝いています。今年は1等星アルデバランが月に隠される「アルデバラン食」という現象が11月までに5回も見られます。この日は残念ながらアルデバランではなく、ヒアデス星団のおうし座θ(シータ)1星(3.8等)が月に隠される「ヒアデス星団食」ですが、星団の中を少しずつ移動する月を観察するのも興味深いでしょう。θ1星は上富良野では20時44分に月に隠され、月の影から現れるのは21時35分です。

南東の空、高い位置にはしし座が見えています。昨年と同じ時期には「ししの大鎌」の近くにあった木星が、今年は「ししの後ろ足」付近にとっても明るく輝いています。この後、秋にかけておとめ座に移動していきますので、木星の位置の変化にも注意して見てください。

星の明るさは等級や等星で表します。数字が大きいほど暗く、1等星(例えばおとめ座のスピカ)より明るい星には「マイナス」をつけます。このころの木星はマイナス2等以上、太陽が約マイナス26等、満月は約マイナス12等です。肉眼で見える星が一番暗いもので6等星とされています。

満月となる23日(水)には、地球の影のうち半影部分を月が通過する「半影月食」が起きます。食の始まりが18時37分、食の最大が20時47分、食の終わりは22時57分です。肉眼では見えにくいので、デジタルカメラのズームを最大にして撮影するとコントラストが増し、肉眼よりもはっきりと食の状況がわかります。ぜひ挑戦してみてください。はいかがでしょうか。



たくさんのご寄付 ありがとうございました

- 町へ**
- ◎平柳康夫さん(千葉県市川市) 5千円
 - ◎荒澤幸子さん 2万円
 - ◎太田要一さん 3万円
- 町立病院へ**
- ◎柿原勝美さん 5万円
- ラベンダーハイツへ**
- ◎川上節子さん 10万円
 - ◎太田要一さん 3万円
 - ◎JAふらの上富良野支所ふれあい会
タオル30枚
 - ◎上富良野町赤十字奉仕団
ティッシュペーパー50箱
清拭用布420枚
- 社会福祉協議会へ**
- ◎朝倉崇さん 3万円、介護用品多数
 - ◎川上節子さん 10万円

防災かみふらの ネット・電話サービス



平日の19時55分ごろにお伝えしている防災行政無線を利用した定時放送「防災かみふらの行政だより」の内容(おくやみ除く)を町の行政ホームページのほか、ツイッターとフェイスブック(2月から運用開始)に掲載しています。また、直近の放送内容を電話で確認できる「防災行政無線電話応答サービス」も提供しています。

放送を聞き漏らした、内容を再度確認したい場合などにご利用ください。

防災行政無線電話応答サービス

- ・市外局番「0167」の一般電話からは ☎0120-45-4560(フリーダイヤル)
- ・携帯電話などからは ☎0167-45-4567

問合せ 町民生活課自治推進班 ☎56985

発行日 平成28年3月10日
発行 上富良野町
編集 町民生活課自治推進班
印刷 (株)須田製版

ご意見・ご感想をお寄せください。
☎071-0596
北海道空知郡上富良野町
大町2丁目2番11号
☎0167☎6985 FAX0167☎5362
メール: jichi@town.kamifurano.lg.jp

● 人のうごき ●
()は前月比

平成28年2月29日現在

人口 11,127人 (-13)
男 5,593人 (-2)
女 5,534人 (-11)
世帯 5,238世帯 (-3)

ちょこつとお知らせ
2月25日号表紙写真「らべとん 今年初スキー」の動画が、かみふらの十勝岳観光協会のFacebookに。必見です!!



2/16 全国小学校管楽器合奏フェスティバル・東日本大会(横浜)に出場した上小スクルーバンドが来庁